

Aujua INMMETRY



Technical Point

テクニック解説シート

この度は、オージュAINMETRYライン サンプルをご注文頂きありがとうございます。
お客様に感動して頂く仕上がりを目指してサンプルを使い込んで頂くために、技術ポイントを解説します。
ぜひ参考にしてください。

Basic Technic 一基本の使い方ー

【オージュア テクニカルマニュアル P11-P17】をご覧ください。



【基本プロセス動画】

◆サロンケア



◆コントロールクリーム



Technical Point 一感動の仕上がりに導く技術ポイントー

特に2nd STEPの塗布～流しが重要です

1	シャンプー	
2	1st STEP コルテックス補修	もみ込み
3	2nd STEP コルテックス補修	放置 [→] 補水&なめし
4	お流し	
5	3rd STEP コルテックス補修	なめし
6	4th STEP 脂質補給	もみ込み
7	5th STEP 浸透補助、表面を整える	手ぐし
8	お流し	
9	6th STEP キューティクル補修	もみ込み
10	7th STEP キューティクル補修	手ぐし ♪なめし
11	お流し＆仕上げ	

Point① 1st&2nd STEP [乾かさない] 水分量チェック&水分補給+手早い施術

特に[2nd STEP]の『なめし技術中』の保水量が仕上がりを左右します。

- ◆1st 塗布前 「軽くにぎって水分があふれる程度」
- ◆2st 塗布中 「乾いてきたと感じたら水分補給」
- ◆2st なめし技術中 「ツヤが出てなめらかに変化するまでしっかり水分補給」

Point② 2nd STEP塗布 [クリームで毛髪を包み込むイメージで]

「クリームが白く表面に乗っている状態」を目指します。

- [塗布手順のポイント] 1. 根元～中間にしっかり塗布(塗布量の6～7割のイメージ)
2. コーミングしながら中間～毛先まで塗布(塗布量の3～4割のイメージ)

Point③ 2nd STEPお流し [ぬめりが残らないようにしっかり流しきる]

「ぬめりが無く、軽くきしみ感が出る状態」を目指します。《流しが甘いと…硬さ・パサつきが出やすくなります》

[ワンテクニック] 流す前に「シャンプーボールにお湯をためて軽く乳化」

Point④ 5th STEPお流し [きしみの有無を確かめながら「流し加減コントロール」]

- ◆全くきしみがない場合……「毛先は少し残すイメージで軽めに流す」
- ◆若干きしみを感じる場合……「しっかりすすぐ」
- ◆強いきしみを感じる場合……「チャージ(お湯をため、シャンプー2プッシュ)」